

行事一覽

(2019年1月1日～31日)

機 械 部 会



■基礎工事用機械技術委員会

月 日：1月16日(水)

出席者：遠藤智委員長ほか13名

議 題：①前田建設工業「岩盤掘削工法クォーターセリ矢」「the Boring Companyの地下トンネル構想」および「海外製油圧パイプロ」の紹介 ②日本車輛製造「DHJ60-3型 多目的掘削仕様」製品紹介 ③その他：標準部から「ISO TC195/SC3設置」の報告

■原動機技術委員会

月 日：1月17日(木)

出席者：工藤睦也委員長ほか17名

議 題：①前回の議事録確認 ②建設機械の次期燃費基準の件：進捗状況の報告 ③次期排出ガス規制対応部会(12/17開催)の概要報告 ④海外排出ガス規制の動向に関する情報交換：中国スモーク規制について、中国排ガス規制 ⑤油脂技術委員会からの情報「バイオ燃料の最近の話題」

■路盤・舗装機械技術委員会 幹事会

月 日：1月18日(金)

出席者：山口達也委員長ほか11名

議 題：①H30年度下期総会の発表内容とスケジュールの確認 ②現場・工場見学会の詳細確認(見学スケジュール、参加者、会費等) ③その他：標準部からISO TC127/SC2/WG28「衝突警報回避」に関する説明

■トンネル機械技術委員会 技術講演会(技術の伝承について)

月 日：1月23日(水)

出席者：坂下幹事ほか41名

講演題目：①不具合とトラブルシューティング：安藤ハザマ土木事業本部 館岡潤仁様 ②トンネル換気技術の変遷と派生技術：流機エンジニアリング 会長 西村章様 ③自由断面掘削機の発展の歴史：ニシオティーアンドエム アドバイザー 二木幸男様

■ダンプトラック技術委員会

月 日：1月24日(木)

出席者：田中哲委員長ほか6名

議 題：①ジック㈱「建設業界におけるセンシング技術活用事例」について技術紹介 ②各社トピックス：加藤製作所…不整地運搬車の新製品の紹介

③安全装置／システムに関する輪講：不整地運搬車に採用している安全機能 ④ホームページの見直しの件：不整地運搬車について(構造、稼働現場追加) ⑤「ダンプトラックの歴史」原稿作成の件

■情報化機器技術委員会

月 日：1月25日(金)

出席者：白塚敬三委員長ほか6名

議 題：①H31年度活動計画の策定、H30年度活動報告まとめについて ②規制・規格の最新情報の共有 ③その他(サイバーセキュリティに関連し、車載端末とサーバ間情報伝送の暗号化の各社の状況、ISO15143の進捗状況共有)

■除雪機械技術委員会 見学会 除雪作業現場、雪処理施設等見学

月 日：1月30日(水)～2月1日(金)

場 所：青森県青森市

参加者：太田正樹委員長ほか26名

見学内容：①青森市内国道除雪作業の見学(2日間) ②浜町雪処理施設見学 ③八重田浄化センタ見学 ④除雪業者との座談会

標 準 部 会



■ISO/TC 127/SC 3/WG 5 土工機械—施工現場データ交換 ISO/DTS 15143-3 テレマティクスデータ編集 Web 会議

月 日：1月8日(火)

出席者：山本茂主査(コマツ)ほか10名(米・英・中・韓からWeb参加6名)

場 所：協会 会議室及び Web 上

議 題：ISO/DTS 15143-3 テレマティクスデータ改正案編集(各国意見対応)

■ISO/TC 195/WG 9 建設用機械及び装置—自走式道路建設用機械の安全 小委員会

月 日：1月18日(金)

出席者：森網委員長(酒井重工業)ほか11名

場 所：協会 会議室

議 題：①2019年ISO/TC 195 国際会議(11/18～22@神戸)への参加・協力依頼 ②WG 9分科委員会案件の対面審議、ISO/CD 20500-1～-7(自走式道路建設機械の安全：第1部～第7部)投票対応検討 ③TC 195委員会案件の説明 新SC 4(仮)道路建設機械分科委員会の設立(ドイツ提案)

■ISO/TC 127/SC 2/JWG 28 土工機械—衝突警報及び回避 特設有志会合

月 日：1月29日(火)

出席者：岡主査(コマツ)ほか10名(国内4社からWeb参加)

場 所：Web 上

議 題：ISO 21815(土工機械—衝突警報及び回避) Part 制再開 新業務提案対応…ISO/NP 21815-1(第1部：通則)投票方針検討、ISO/NP 21815-2(第2部：車載J1939 交信インタフェース)投票方針検討

■ISO/TC 195/WG 9 建設用機械及び装置—自走式道路建設用機械の安全 小委員会(代替日)

月 日：1月30日(水)

出席者：森網委員長(酒井重工業)ほか5名

場 所：協会 会議室

議 題：1/18(金)欠席者を対象に同じ内容を説明・審議

製 造 業 部 会



■製造業部会 作業燃費検討 WG ISO/TR 11152 エネルギー消費量試験方法の予備検討に関する打合せ(建設機械の燃費測定方法の国際標準化について)

月 日：1月28日(月)

出席者：阿部里視主査ほか11名

議 題：①ISO/TR11152 プロジェクトの経緯報告 ②国際標準化活動の体制と進め方について ③その他

建 設 業 部 会



■臨時 機電 i-Con 現場 WG

月 日：1月11日(金)

出席者：宮内良和主査ほか2名

議 題：①「i-Con 事例」及び「ICT 安全の事例」全アンケート結果の詳細詰め作業 ②その他

■機電交流企画 WG

月 日：1月15日(火)

出席者：進邦康成主査ほか7名

議 題：①第22回機電技術者意見交換会のその後について…機関誌報告書・HP原稿の確認、第23回の計画及び3か月計画について ②機電職就活パンフについて、改訂に向けた修正・加筆箇所の持ち寄り検討 ③その他

■三役会

月 日：1月24日(木)

出席者：金丸清人会長ほか5名

議 題：①各3WG報告 ②合同部会について ③その他…下期見学会について、H31事業計画及びH30事業報告について

■機電 i-Con 現場 WG

月 日：1月30日(水)

出席者：宮内良和主査ほか6名

議 題：①「i-Con 事例」及び「ICT 安全の事例」に関して、HP 会社との打ち合わせ報告と報告書に向けた分析報告、i-Con 施工事例報告について、ICT 安全事例報告について ②その他

各種委員会等

■機関誌編集委員会

月 日：1月9日（水）

出席者：見波潔委員長ほか 20 名

議 題：①平成 31 年 4 月号（第 830 号）の計画の審議・検討 ②平成 31 年 5 月号（第 831 号）の素案の審議・検討 ③平成 31 年 6 月号（第 832 号）の編集方針の審議・検討 ④平成 31 年 1 月号～平成 31 年 3 月号（第 827～829 号）の進捗状況報告・確認

■建設経済調査分科会

月 日：1月23日（水）

出席者：山名至考分科会長ほか 5 名

議 題：① H31 年度テーマ検討 ②その他の他

■新機種調査分科会

月 日：1月24日（木）

出席者：江本平分科会長ほか 3 名

議 題：①新機種情報の持ち寄り検討 ②新機種紹介データまとめ ③その他

支部行事一覧

北海道支部

■第 3 回広報部会広報委員会

月 日：1月22日（火）

場 所：北海道支部 会議室

出席者：古賀修也広報委員長ほか 9 名

議 題：①支部だより No.117 号の編集について ②支部講演会講師の選定について ③建設工事等見学会について ④「建設機械施工」ずいそうについて ⑤その他

■平成 30 年度 ICT 施工講習会（旭川会場）

月 日：1月29日（火）

場 所：旭川市民文化会館

受講者：90 名

内 容：① i-Construction（ICT 施工）の取組について ② UAV 及び LS 測量、出来形管理について ③ ICT 建機について ④ ICT 施工の工事事例について

講 師：北海道開発局事業振興部機械課 田中機械施工第 2 係長ほか

■平成 30 年度 ICT 施工講習会（函館会場）

月 日：1月31日（木）

場 所：サン・リフレ函館

受講者：54 名

内 容：上記旭川会場と同じ

講 師：北海道開発局事業振興部機械課 田中機械施工第 2 係長ほか

東北支部

■除雪機械展示・実演会 会場設置計画打合せ

月 日：1月9日（水）

場 所：新庄市 JR 新庄駅東口駐車場

出席者：阿曾貢貴事務局長ほか 5 名

内 容：①会場除雪、ブース区割り、ハウス建込み計画について ②終了後の解体、雪山除雪計画について

■仙台工科専門学校 情報化施工実習

月 日：1月9日（水）

場 所：仙台市 仙台工科専門学校

参加者：仙台工科専門学校 環境土木工学科 2 年生 16 名

講義内容：情報化施工 MC 実習／MG 実習／三次元設計

講 師：情報化施工技術委員会 鈴木勇治委員長ほか

■支部 合同部会

月 日：1月16日（水）

場 所：仙台市 パレス宮城野

出席者：高橋弘東北支部長ほか 45 名

議 題：①各支部平成 31 年度事業計画打合せ ②合同部会…各支部報告、平成 31 年度事業計画概要について（事務局より） ③その他

■「ゆきみらい 2019 in 新庄」第 6 回担当者会議

月 日：1月21日（月）

場 所：山形市 山形県庁

出席者：尾崎幸男東北地方整備局技術企画官ほか 11 名

内 容：①運営マニュアル等について ②交流会について ③東口駐車場除雪について ④その他

■除雪機械展示・実演会 会場除雪計画打合せ

月 日：1月24日（木）

場 所：新庄市 JR 新庄駅東口駐車場

出席者：山形県、新庄市、JCMA 東北支部

内 容：除雪計画（時期、費用負担）について

北陸支部

■2 級建設機械施工技術検定学科試験

月 日：1月20日（日）

場 所：朱鷺メッセ（新潟コンベンションセンター）

ンセンター）

受検者：89 名

種目毎 第 1 種：18 名

第 2 種：75 名

第 3 種：3 名

第 4 種：12 名

第 5 種：1 名

第 6 種：1 名 計 110 名

■「けんせつフェア北陸 in 富山 2019（仮称）」準備会

月 日：1月28日（月）

場 所：北陸地方整備局 供用会議室、富山河川国道事務所 大会議室（テレビ会議で実施）

出席者：堤雄生事務局長

議 題：①基本計画（案）概要について ②出展者募集要領（案）について ③予算計画（案）について ④前回開催の実施報告について ⑤平成 30 年度の実態を踏まえた課題討議

中部支部

■平成 31 年新年名刺交換会

月 日：1月7日（月）

場 所：名古屋観光ホテル

主 催：（一社）日本建設業連合会中部支部及び（一社）日本道路建設業協会中部支部

出席者：所輝雄支部長、永江豊事務局長

■学生のための ICT 講座

月 日：1月21日（月）

場 所：静岡県立浜松工業高等学校

参加者：土木科 41 名

講 師：（株）シーティーエス 中山俊彦氏、酒井満氏

内 容：最新の建設 ICT 技術等の紹介

■清流の国ぎふ ICT モデル事業支援協議会

月 日：1月23日（水）

場 所：岐阜市西部コミュニティセンター

主 催：岐阜県土整備部

参加者：永江豊事務局長

■三重県 ICT 活用工事支援協議会

月 日：1月30日（水）

場 所：三重県志摩庁舎

主 催：三重県土整備部

参加者：永江豊事務局長

■2019 年豊川・矢作川連合水防演習・広域連携防災訓練連絡調整会議

月 日：1月30日（水）

場 所：豊田スタジアム

主 催：中部地方整備局

参加者：原一儀災害対策部会長

関西支部



■平成 30 年度 1・2 級建設機械施工技術検定試験 (2 回目学科) 試験監督者打合せ

月 日: 1 月 10 日 (木)

場 所: 関西支部会議室

議 題: ①学科試験監督要領について
②その他留意事項

■平成 30 年度 1・2 級建設機械施工技術検定試験 (2 回目学科)

月 日: 1 月 20 日 (日)

場 所: 天満研修センター

受検者: 2 級 171 名 (1 種 6 名, 2 種 153 名, 3 種 0 名, 4 種 13 名, 5 種 2 名, 6 種 1 名)

■建設用電気設備特別専門委員会(第 448 回)

月 日: 1 月 23 日 (水)

場 所: 中央電気倶楽部 会議室

議 題: ①「JEM-TR121 建設工事用電気設備機器点検保守のチェックリスト」見直し検討 ②2018 年度 JEM 規格類の 5 年見直し調査について
③2018 年度委員会活動報告書について ④その他

■広報部会

月 日: 1 月 31 日 (木)

場 所: 関西支部 会議室

出席者: 河村謙輔広報部会長以下 7 名

議 題: 「JCMA 関西第 114 号」の発刊について

中国支部



■平成 30 年度 2 級第 2 回建設機械施工技術検定学科試験

月 日: 1 月 20 日 (日)

場 所: TKP ガーデンシティ広島駅前大橋

受検者: 44 名

■中国地方整備局と(一社)日本建設機械施工協会中国支部との意見交換会

月 日: 1 月 28 日 (月)

場 所: メルパルク広島

出席者: 中国地方整備局富樫篤英企画部長・河原能久中国支部長ほか 21 名

議 題: 〈公共工事の品質の確保について〉① i-Construction に関する事項
②入札・契約手続きに関する事項
③土木機械設備工事(点検・整備)に関する諸課題について 〈その他の事項〉 H30 除雪機械の運転技術講習会について(報告)

■第 3 回施工技術部会

月 日: 1 月 31 日 (木)

場 所: 中国支部事務所

出席者: 齋藤実部会長ほか 6 名

議 題: ①平成 31 年度部会事業実施計画について ② i-Con (情報化施工) 関係行事(案)について ③平成 31 年度道路除雪講習会(案)の企画について ④その他懸案事項

四国支部



■共催事業「ドローン操作訓練」

月 日: 1 月 15 日 (火)

場 所: 国営讃岐まんのう公園(多目的広場)

共催者: (一社) 建設コンサルタンツ協会 四国支部, (一社) 四国クリエイト協会, (一社) 日本建設機械施工協会 四国支部, (一社) 日本補償コンサルタンツ協会 四国支部, (株)建設マネジメント四国

参加者: 共催団体から 3 社 11 名, ドローン 3 機, JCMA 四国支部会員会社から 1 社 2 名参加, 支部からは事務局長が参加

内 容: 公園休園日を利用して, 災害発

生時に迅速に対応するため, 各社所有のドローンを用いて訓練を実施

■平成 30 年度建設機械施工技術検定【学科】(2 級 2 回目) 試験

月 日: 1 月 20 日 (日)

場 所: サン・イレブン高松(高松市)

受検者: 83 名

■国交省との共催事業「H30 遠隔操縦式バックホウ等操作訓練(四技)」

月 日: 1 月 30 日 (水) ~ 31 日 (木)

場 所: 国土交通省四国技術事務所構内(高松市牟礼町)

受講者: 支部会員会社等からの応募者 24 名

訓練評価者: 山下安一事務局長ほか 2 名
内 容: ① 1.0 m³ 級バックホウをカメラ映像のみにより遠隔操縦する訓練
② 0.45 m³ 級バックホウを目視により遠隔操縦する訓練 ③バックホウ遠隔操縦訓練に関し, 訓練前後の技量変化を評価 ④講習修了証の交付

九州支部



■平成 30 年度 2 級第 2 回建設機械施工技術検定学科試験

月 日: 1 月 20 日 (日)

場 所: 福岡国際会議場

受験者: 2 級 191 名

■企画委員会

月 日: 1 月 22 日 (火)

出席者: 10 名

議 題: ①災害協定の見直し ②永年会員, 永年役職員等の本部表彰について ③支部の建設の機械化功労者表彰について ④ i-Constructin 施工による九州生産性向上推進会議の開催について ⑤その他